

平成 30 年度 第 1 回 医療安全監査結果報告

1. 実施日時

2018 (平成 30) 年 7 月 27 日 15:00~17:00

2. 出席委員

委員長 遠山 信幸 (自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長)〔医療に係る安全管理に関する識見を有する者〕

委員 秋山 一弘 (秋法律事務所 弁護士)〔法律に関する識見を有する者〕

委員 小野 祥子 (東京女子大学 元学長)〔医療を受ける者その他の医療従事者以外の者〕

3. 監査内容

1. 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について
 - (1) 組織、会議体について
 - (2) 患者との情報共有・コミュニケーションの促進
 - (3) 院内医療安全教育の実施について
 - (4) 個別事案について
 - (5) その他
2. 現在の医療安全管理状況について
3. その他 (病院でのアピール点、取り組みなど)

4. 監査結果・監査委員からの講評

- (1) 各種委員会の規程につき、現状に即した具体的かつアップデートされたものにして頂きたい。
また、その規程の職員への周知および改善への寄与度を評価する方法につき検討されたい。
- (2) インフォームドコンセントについて、患者さんの立場に立った分かりやすさの観点、各有害事象の具体的な発生頻度などの説明に留意し、整備を進めて頂きたい。
- (3) RRS については鋭意稼働を進めて頂き、その成果をフィードバックして頂きたい。
- (4) 職員教育については、特に初期研修医については毎年定期的に積極的に講習会を行い、インシデントレポートの報告件数を増やす努力をして頂きたい。また、DVD や E ラーニングによる研修受講者については、受講評価の検証のため、理解度を測るなどのフォローを実施して頂きたい。
- (5) 医療安全管理委員会は大変に重要な会議であるので、出席の遵守および、已む無き欠席の場合にもフォローする仕組みを検討して頂きたい。
- (6) 全体的に、様々な取組みが行われているが、今後はその成果についての検証、および検証結果の職員へのフィードバックと課題の洗い出し、その課題へのさらなる改善方法立案という P D C A に努め、報告をして頂きたい。

-以上-